

4 主要事業一覧

衛生部

事業名	要求額	事業内容
ドクターヘリ導入試行事業費 【信州モデル創造枠予算】 医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp	1億7019万2千円 [1億2627万3千円]	救急搬送時間の短縮による救命率の向上、後遺症の軽減やへき地における救急医療体制の強化等を図るため、ドクターヘリ(ヘリコプターに医師や看護師が同乗し、救急現場から直ちに治療を開始できる)を運航する佐久総合病院に対し引き続き助成します。
救命救急センター運営事業補助金 医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp	2億9806万2千円 [2億9807万円]	重篤救急患者の医療を確保するため、救命救急センターの運営に要する経費を助成します。
外国籍県民心の身体の安心サポート事業 【信州モデル創造枠予算】 医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp	174万2千円 [174万5千円]	外国籍県民が抱える健康への不安等を解消するため、NPOへの委託により、外国籍県民を対象とする健康相談会や健診などを引き続き実施します。 実施場所 県内7地区
外国籍県民救急医療確保対策事業補助金 【信州モデル創造枠予算】 医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp	500万円 [408万円]	生命に危険があるなど緊急に治療が必要な外国籍県民が救急医療を受けた結果、未払いとなった医療費について、外国籍県民の命を守るという人道的観点から、医療機関に引き続き助成します。
自動体外式除細動器(AED)導入事業費 医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp	1473万2千円 [2951万円]	県有施設への自動体外式除細動器(AED)配備により、致死性の不整脈による「心肺停止」が引き起こす突然死をできる限り防ぐとともに、蘇生技術の知識の普及を図ることにより、広く県民の命を守ることができる人材を育成します。 配備台数 39台

事業名	要求額	事業内容
<p>① 災害派遣医療チーム (DMAT)体制整備事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>1706万3千円</p> <p>[0円]</p>	<p>災害・事故等緊急事態が発生した場合、知事から要請を受けた災害拠点病院等が行う災害派遣医療チーム(DMAT)の体制確保に必要な災害派遣用医療機器等の整備費を助成します。</p> <p>整備予定箇所:5病院 (他に県立病院:2病院(須坂・こども病院))</p>
<p>① 救急救命士薬剤投与講習 事業費</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>5960万4千円</p> <p>[0円]</p>	<p>平成18年度4月から実施可能になる救急救命士による薬剤投与により救命率が向上が期待される中、救急救命士の資格を有する消防職員を対象とした薬剤投与の追加講習を長野県消防学校で実施します。</p>
<p>① 食の安全・安心モニター 創設事業費</p> <p>食品環境課 FAX 026-232-7288 E-mail syokukan@pref.nagano.jp</p>	<p>405万2千円</p> <p>[0円]</p>	<p>食の安全・安心モニターを公募し、食品に関するリスクコミュニケーションを充実させるため、食品の安全・安心についての各種事業へ参加をお願いします。</p> <p>また、消費者の立場から日常の生活を通じて意見等をいただき、長野県食品衛生監視指導計画の策定に反映させます。</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 政策提言の場への参加 ・ 長野県食品衛生監視指導計画・結果への意見提言 ・ 食の安全・安心に関するアンケート・意見等の提言 ・ 食品衛生体験事業への参加
<p>② 献血普及啓発事業費</p> <p>薬務課 FAX 026-235-7157 E-mail yakumuka@pref.nagano.jp</p>	<p>702万8千円</p> <p>[561万5千円]</p>	<p>医療に必要不可欠な血液製剤を安定的に供給するため、広く県民に対し各種啓発活動を実施することにより、献血への理解と協力を求め、献血者の確保を図ります。</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幅広い啓発の集中実施・広報強化月間の設定 ・ 献血体験・実践の機会の提供 <ul style="list-style-type: none"> 〔 献血ルーム体験運動 〕 〔 定例献血スポット定着運動 〕 ・ 若い世代への啓発 <ul style="list-style-type: none"> 〔 ヤングコミュニケーション広告 〕 〔 献血の輪リレーメッセージ 〕 〔 学生ボランティアキャンペーン 〕

事業名	要求額	事業内容
<p>⑧ 須坂病院整備事業費</p> <p>県立病院課 FAX 026-223-7106 E-mail byoinshitsu@pref.nagano.jp</p>	<p>4億6151万円</p> <p>[1億62万円]</p>	<p>新種の感染症に対する治療体制充実のため、平成17年度からの継続事業で感染症病棟を整備します。 また、災害時の医療体制を整備するため、多目的フロア、災害派遣医療チーム(DMAT)用の医療器械等を整備するとともに、保健所支所と連携した訪問看護ステーションを整備します。</p>
<p>⑨ こども病院ヘリポート整備事業費</p> <p>県立病院課 FAX 026-223-7106 E-mail byoinshitsu@pref.nagano.jp</p>	<p>1億6884万円</p> <p>[0円]</p>	<p>ドクターヘリの運航開始により、ヘリによる患者搬入の急増が見込まれることから、利便性の高い立体ヘリポートを整備します。</p>
<p>⑩ 無医地区解消事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>1949万円</p> <p>[0円]</p>	<p>医療機関での受診が困難な、県内の19の無医地区及び19の無医地区に準じる地区に対し、信頼できる医療サービスをできる体制整備を進め、医療サービスの地域格差の縮小と無医地区の解消を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無医地区医療コールセンターの設置(須坂・木曽病院内) ・無医地区における巡回診療への助成
<p>在宅重度心身障害児(者)の健康を支える訪問歯科健診事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>保健予防課 FAX 026-235-7170 E-mail hokenyob@pref.nagano.jp</p>	<p>128万9千円</p> <p>[268万円]</p>	<p>在宅の重度心身障害児(者)の口腔衛生の向上により、健康の維持・増進を図るため、障害児(者)の自宅を歯科医師と歯科衛生士が訪問し、歯科健診及び歯科保健指導を行います。</p>
<p>自閉症・発達障害自律支援事業費</p> <p>【一部信州モデル創造枠予算】</p> <p>保健予防課 FAX 026-235-7170 E-mail hokenyob@pref.nagano.jp</p>	<p>1271万3千円</p> <p>[1058万2千円]</p>	<p>自閉症・発達障害支援センターにおいて、自閉症児(者)やその家族への相談支援及び関係機関への技術指導等を行うほか、具体的な支援策の構築に向けて検討を行います。</p>

事業名	要求額	事業内容
<p>⑧ ハローアニマル機能拡充事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>食品環境課 FAX 026-232-7288 E-mail syokukan@pref.nagano.jp</p>	<p>325万4千円</p> <p>[275万1千円]</p>	<p>動物の持つ癒し効果を活用して、高齢者・障害者・児童生徒に対する心身の健康づくりを推進する各種事業の他、身体障害者補助犬の普及啓発からリタイアまで、総合的な支援を行います。</p> <p>事業内容 地域猫活動支援事業 コムキャット認定事業 セラピードッグ育成事業 学校飼養動物支援事業 補助犬モニター調査・育成サポート事業 動物ふれあい訪問事業 など</p>
<p>⑨ 駒ヶ根病院児童思春期外来施設増築事業費</p> <p>県立病院課 FAX 026-223-7106 E-mail byoinshitsu@pref.nagano.jp</p>	<p>4293万円</p> <p>[0円]</p>	<p>引きこもり、不登校、発達障害など児童思春期精神疾患の外来患者の増加に対応するため、専用の施設(診察室、待合室、プレイルーム等)を整備します。</p>
<p>⑧ 小児初期救急医療体制整備事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>2891万円</p> <p>[1812万9千円]</p>	<p>小児救急電話相談事業 小児科医・看護師による夜間の小児患者の保護者向けの電話相談体制を整備します。 実施主体：長野県立こども病院</p> <p>小児初期救急医療体制整備事業 2次医療圏毎に、勤務医と開業小児科医の交代制による夜間の小児初期救急医療を提供する市町村等に対し運営費を助成します。 実施地区：6医療圏</p>
<p>⑨ 地域がん診療拠点病院整備事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>1億2273万8千円</p> <p>[0円]</p>	<p>がん医療水準の地域格差を是正し、高度化を図るため、2次医療圏毎に地域がん診療拠点病院を整備して、標準的ながん治療を地元で受けることを可能にします。</p> <p>さらに、県がん診療拠点病院を整備して、より高度な治療を提供するとともに、医療従事者に対する研修等を通じてがん診療体制の強化を図ります。</p> <p>県がん診療拠点病院 : 1病院 地域がん診療拠点病院 : 10病院</p>
<p>⑨ 家庭医養成塾設置事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>290万3千円</p> <p>[0円]</p>	<p>県の人口当たりの医師数は全国平均を下回り、さらに、市街地の大病院に専門性の高い医師が偏在するため、診療所等で地域医療を担う医師の不足が深刻化しています。</p> <p>地域医療を担う医師には、病院の勤務医の専門性とは異なり、診療科を問わない全人的な医療の提供が求められることから、家庭医療を専門とする家庭医を養成するための制度を整備します。</p>

事業名	要求額	事業内容
<p>⑨ 医学生修学資金貸与事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>1620万円</p> <p>[0円]</p>	<p>県内の医療施設に従事する医師を確保するため、全国の大学において医学を専攻する学生に対して修学資金を貸与します。</p> <p>対象者：地域医療に対する情熱をもち、長野県内のへき地診療所をはじめとする地域の医療施設に、将来勤務しようとする意思のある者</p>
<p>⑨ 臨床研修病院合同説明会 開催事業費</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>324万3千円</p> <p>[0円]</p>	<p>県内外出身の臨床研修医がより多く県内の病院で研修を行うよう、首都圏等で開催される臨床研修合同セミナーに県内臨床研修病院等と共同でブースを確保して、合同説明会を実施します。</p>
<p>医療施設等施設・設備整備 事業費</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>1億4579万5千円</p> <p>[4億4592万6千円]</p>	<p>救急医療等各種医療の確保等、医療提供体制の整備に必要な施設・設備整備に対し助成します。</p> <p>施設整備 6か所 設備整備 2か所</p>
<p>⑨ 精神科救急情報センター 設置運営事業費</p> <p>保健予防課 FAX 026-235-7170 E-mail hokenyob@pref.nagano.jp</p>	<p>1533万円</p> <p>[0円]</p>	<p>精神障害者や家族等からの緊急の精神医療相談に適切に対応し、精神障害者の疾患の重篤化の軽減及び適切な医療との連携を図ることを目的に、長野県精神科救急情報センターを設置運営します。</p>
<p>⑨ 県立木曽病院・阿南病院 看護師確保事業費</p> <p>【信州モデル創造枠予算】</p> <p>医務課・県立病院課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp E-mail byoinshitsu@pref.nagano.jp</p>	<p>1200万円</p> <p>[0円]</p>	<p>木曽病院と阿南病院への看護師の恒常的な確保を行い、木曽・下伊那地域の医療レベルの維持・向上を図ります。</p> <p>事業内容 両病院へ就業を希望する看護学生に対して修学資金の貸与等支援を行います。</p>

事業名	要求額	事業内容
<p>⑨ 駒ヶ根病院改築事業費 (マスタープラン)</p> <p>県立病院課 FAX 026-223-7106 E-mail byoinshitsu@pref.nagano.jp</p>	<p>600万円</p> <p>[0円]</p>	<p>多様化する精神疾患に対応し、専門的で質の高い精神医療を提供するため、老朽化した病院の改築のマスタープラン(基本構想)を策定します。</p>
<p>⑨ 駒ヶ根病院鑑定入院施設増築事業費</p> <p>県立病院課 FAX 026-223-7106 E-mail byoinshitsu@pref.nagano.jp</p>	<p>2331万円</p> <p>[0円]</p>	<p>医療観察法に基づく鑑定入院機関が不足していることから、公立病院としての役割を担うため、鑑定入院命令を受けた者の入院施設を整備します。</p>
<p>⑨ 木曽病院特色化推進事業費</p> <p>県立病院課 FAX 026-223-7106 E-mail byoinshitsu@pref.nagano.jp</p>	<p>1億4500万円</p> <p>[0円]</p>	<p>病院の特色化を推進し、木曽保健医療圏唯一の病院として救急及び在宅医療の充実を図り、患者中心の安全で良質な医療サービスを提供するための施設改修を行います。</p>
<p>⑨ 木曽病院リニアック整備事業費</p> <p>県立病院課 FAX 026-223-7106 E-mail byoinshitsu@pref.nagano.jp</p>	<p>3億2550万円</p> <p>[0円]</p>	<p>今後の地域がん診療拠点病院の指定を念頭に放射線治療によるガン治療体制を整備するため、老朽化したリニアックを精度の高い照射のできる装置に更新します。</p>
<p>⑨ こども病院リニアック整備事業費</p> <p>県立病院課 FAX 026-223-7106 E-mail byoinshitsu@pref.nagano.jp</p>	<p>3億2550万円</p> <p>[0円]</p>	<p>白血病・悪性リンパ腫など多岐にわたる悪性腫瘍の治療や、骨髄移植を前提とした全身照射など放射線治療によるガン治療体制を維持するため、老朽化したリニアックを更新します。</p>
<p>たばこ対策推進事業費 [信州モデル創造枠予算]</p> <p>保健予防課 FAX 026-235-7170 E-mail hokenyob@pref.nagano.jp</p>	<p>635万8千円</p> <p>[490万2千円]</p>	<p>「健康長寿ながの」のさらなる発展と「たばこによる害のない信州」を目指すため、たばこ対策を推進します。</p> <p>事業内容 「おいしい空気のお店」信州おもてなし事業 「笑顔で卒煙クリニック」開設事業 信州「ケムダン(煙断:日中禁煙)運動」の実施</p>

事業名	要求額	事業内容
<p>①新</p> <p>健康ウォーキング普及啓発事業費</p> <p>保健予防課 FAX 026-235-7170 E-mail hokenyob@pref.nagano.jp</p>	<p>190万4千円</p> <p>[0円]</p>	<p>ウォーキングコースの基準を作成し、運動を推進することにより、生活習慣病予防を図ります。</p> <p>事業内容 県民が健康づくり実践の場として、安全で、利用促進を図ることが可能なコースを認定し、紹介していきます。</p>
<p>①新</p> <p>「おでかけ保健所」開催事業費</p> <p>医務課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>1002万5千円</p> <p>[0円]</p>	<p>保健所職員が地域に直接出向き、各種健診や相談など保健所の持つ専門機能を提供することにより、保健所業務のPRと地域保健に関する意識の高揚を図ります。</p> <p>各保健所ごとに年2回実施</p>
<p>①新</p> <p>児童虐待予防システムづくり事業費</p> <p>保健予防課 FAX 026-235-7170 E-mail hokenyob@pref.nagano.jp</p>	<p>251万4千円</p> <p>[0円]</p>	<p>子育て困難家族や、虐待の危険性のある親子を早期にキャッチできるスクリーニングを確立し、発見された親子に対し適切な支援を展開するための児童虐待予防システムを構築します。</p>
<p>①新</p> <p>すこやか信州食育発信事業費 【信州モデル創造枠予算】</p> <p>保健予防課 FAX 026-235-7170 E-mail hokenyob@pref.nagano.jp</p>	<p>667万1千円</p> <p>[212万2千円]</p>	<p>食事は、生きるための基本であり、健やかな心身の発達に大きな影響を及ぼしています。関係者と課題を共有しながら、それぞれの立場で県民に対し食生活の大切さを発信します。</p> <p>事業内容 野菜を食べようキャンペーン事業 信州“食”のおもてなし事業 地域食育推進事業（食育キャラバン隊による情報発信）</p>